



2020年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月12日

上場会社名 株式会社レオクラン

上場取引所 東

コード番号 7681 URL <https://www.leoclan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉田 昭吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山村 誠人

TEL 06-6387-1554

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	15,724	44.3	22	98.1	26	97.8	4	
2019年9月期第3四半期	28,248		1,185		1,179		715	

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 2百万円 (99.6%) 2019年9月期第3四半期 714百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	2.49	
2019年9月期第3四半期	401.64	

(注) 当社は、2018年9月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	10,528	4,669	43.3
2019年9月期	12,814	4,340	33.0

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 4,563百万円 2019年9月期 4,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		40.00	40.00
2020年9月期		0.00			
2020年9月期(予想)				45.00	45.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2020年9月期 期末配当金の内訳 : 普通配当 40円00銭、東証第二部上場記念配当 5円00銭

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,558	34.8	140	88.2	141	88.1	61	91.6	31.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期3Q	1,945,000 株	2019年9月期	1,784,000 株
期末自己株式数	2020年9月期3Q	49 株	2019年9月期	2,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期3Q	1,928,685 株	2019年9月期3Q	1,782,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大が加速し、各国で都市封鎖や渡航制限等が実施されたことにより経済活動が深刻な影響を受け、景気は急激に悪化いたしました。わが国経済においても、4月に緊急事態宣言が発令されたことにより、社会・経済活動が制限され、総じて厳しい状況にありました。同宣言解除後においても、企業収益や個人消費の回復には一定の時間を要することが予想され、また、ウイルス感染動向に左右される極めて先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する医療業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大により、手術数や外来・入院患者数が大幅に減少しており、病院経営は、非常に厳しい状況が続いております。また、懸念された医療崩壊は免れたものの、第2波、第3波に備え、病床の確保と症状の程度に応じた医療機関間の役割分担等、各都道府県における医療提供体制の再構築が急務となっております。一方で、新型コロナウイルスの収束時期に左右されるものの、今後においては、「地域医療構想」の実現に向けた丁寧な議論の積み重ねにより各医療機関において統合・再編を含めた病床転換が多く実施され、建築を伴う大型の設備投資の増加が見込まれるものと考えております。

当社グループの主要事業であるメディカルトータルソリューション事業におきましては、従前と同様に、営業エリアを限定せず、全国での受注実績により入手した病院づくりに係る最新の情報を活かし、新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売の受注のみならず、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)の新規導入及びリプレース案件の受注活動を日本全国で展開しております。しかしながら、当期におきましては、医療機器の一括販売案件等の大型案件が端境期にあることから、売上高、各利益ともに過去最高を更新した前期を大幅に下回る結果となりました。

以上のことから、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の売上高は、15,724,563千円(前年同期比44.3%減)、営業利益は22,624千円(同98.1%減)、経常利益は26,197千円(同97.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は4,807千円(前年同期は715,723千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① メディカルトータルソリューション事業

当事業におきましては、現時点において新型コロナウイルス感染症が当期の業績に与える影響は軽微であると判断しており、受注環境に大きな変化はなく、各案件の進捗は、概ね想定どおりに推移いたしております。しかしながら、当期は特に、第3四半期連結会計期間に売上計上となる案件数が少なく、医療機器の一括販売案件等の大型案件の売上計上が第4四半期連結会計期間に偏重することから、第3四半期連結累計期間は、営業損失を計上するに至りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、14,971,319千円(前年同期比45.6%減)、営業損失は42,260千円(前年同期は1,081,578千円の営業利益)となりました。

② 遠隔画像診断サービス事業

当事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により4、5月度においては読影件数の減少があったものの、売上高は概ね想定どおりに推移いたしました。利益面におきましては、読影件数の減少、読影原価並びに販売費及び一般管理費の増加により、想定を下回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は410,024千円(前年同期比3.7%減)、営業利益は32,039千円(同53.9%減)となりました。

③ 給食事業

当事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う顧客別の需要増減はあるものの、既存受託施設への販売増加及び新期受託施設の獲得により売上高は堅調に推移いたしました。利益面では、働き方改革への対応等による人件費の増加等により売上原価率が上昇したことから前年同期比で若干減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、343,219千円(前年同期比6.3%増)、営業利益は30,582千円(同3.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,273,746千円減少し、9,299,783千円となりました。これは、その他が895,352千円増加したものの、現金及び預金が1,779,273千円、受取手形及び売掛金が1,398,811千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12,308千円減少し、1,228,796千円となりました。これは、投資その他の資産その他が21,498千円、無形固定資産が7,273千円増加したものの、有形固定資産が41,080千円減少したことなどによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,286,054千円減少し、10,528,579千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,609,640千円減少し、4,819,171千円となりました。これは、主にその他が607,238千円増加したものの、買掛金が2,786,388千円、未払法人税等が306,266千円、賞与引当金が70,843千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5,663千円減少し、1,039,647千円となりました。これは、役員退職慰労引当金が21,562千円、退職給付に係る負債が20,257千円増加したものの、社債が35,350千円、長期借入金が11,379千円減少したことなどによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,615,303千円減少し、5,858,819千円となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて329,248千円増加し、4,669,760千円となりました。これは、主に資本金が199,962千円、資本剰余金が203,917千円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月14日に公表いたしました2020年9月期の通期業績予想に変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

また、現時点における新型コロナウイルスによる業績への影響は軽微であると考えておりますが、今後、感染拡大が深刻化もしくは長期化した場合には、事業への影響が出てくる可能性があります。引き続き、事業及び業績に与える影響を精査してまいりますとともに、開示の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,182,281	4,403,008
受取手形及び売掛金	5,269,560	3,870,748
商品及び製品	26,910	32,279
原材料及び貯蔵品	1,463	1,584
その他	97,197	992,550
貸倒引当金	△3,884	△388
流動資産合計	11,573,529	9,299,783
固定資産		
有形固定資産	499,281	458,200
無形固定資産	71,413	78,686
投資その他の資産		
その他	670,416	691,915
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	670,410	691,908
固定資産合計	1,241,104	1,228,796
資産合計	12,814,634	10,528,579

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,407,447	3,621,058
短期借入金	30,000	—
1年内償還予定の社債	44,100	44,100
1年内返済予定の長期借入金	21,752	15,172
未払法人税等	311,173	4,907
賞与引当金	113,668	42,824
役員賞与引当金	29,400	12,600
その他	471,270	1,078,508
流動負債合計	7,428,811	4,819,171
固定負債		
社債	171,200	135,850
長期借入金	166,898	155,519
退職給付に係る負債	296,505	316,762
役員退職慰労引当金	331,880	353,443
その他	78,827	78,073
固定負債合計	1,045,311	1,039,647
負債合計	8,474,122	5,858,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	331,507	531,469
資本剰余金	287,127	491,044
利益剰余金	3,531,358	3,455,271
自己株式	△1,012	△99
株主資本合計	4,148,980	4,477,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,092	85,318
その他の包括利益累計額合計	86,092	85,318
非支配株主持分	105,438	106,756
純資産合計	4,340,511	4,669,760
負債純資産合計	12,814,634	10,528,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)
売上高	28,248,468	15,724,563
売上原価	25,491,448	14,164,649
売上総利益	2,757,020	1,559,913
販売費及び一般管理費	1,571,861	1,537,289
営業利益	1,185,158	22,624
営業外収益		
受取利息	567	632
受取配当金	2,794	6,610
助成金収入	2,422	—
受取保険金	2,116	—
債務免除益	3,443	—
その他	467	861
営業外収益合計	11,811	8,104
営業外費用		
支払利息	2,261	1,762
支払保証料	1,272	847
シンジケートローン手数料	12,666	1,500
その他	961	421
営業外費用合計	17,162	4,531
経常利益	1,179,808	26,197
特別利益		
投資有価証券償還益	6,124	—
特別利益合計	6,124	—
特別損失		
固定資産除却損	451	—
特別損失合計	451	—
税金等調整前四半期純利益	1,185,481	26,197
法人税、住民税及び事業税	433,184	29,773
法人税等調整額	16,438	△6,985
法人税等合計	449,622	22,787
四半期純利益	735,858	3,410
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,134	8,218
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	715,723	△4,807

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	735,858	3,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,114	△773
その他の包括利益合計	△21,114	△773
四半期包括利益	714,743	2,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	694,608	△5,581
非支配株主に係る四半期包括利益	20,134	8,218

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年10月2日に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場にあたり、2019年10月1日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式の発行161,000株及び自己株式の処分2,000株により、資本金が199,962千円、資本剰余金が203,917千円増加し、自己株式が1,012千円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が531,469千円、資本剰余金が491,044千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業			
売上高						
外部顧客への売上高	27,499,826	425,728	322,913	28,248,468	—	28,248,468
セグメント間の内部売 上高又は振替高	672	—	550	1,222	△1,222	—
計	27,500,498	425,728	323,463	28,249,690	△1,222	28,248,468
セグメント利益	1,081,578	69,488	31,706	1,182,772	2,385	1,185,158

(注)1. セグメント利益の調整額2,385千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業			
売上高						
外部顧客への売上高	14,971,319	410,024	343,219	15,724,563	—	15,724,563
セグメント間の内部売 上高又は振替高	2	—	—	2	△2	—
計	14,971,321	410,024	343,219	15,724,565	△2	15,724,563
セグメント利益又は損失 (△)	△42,260	32,039	30,582	20,362	2,262	22,624

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額2,262千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。